凡例

対象地区範囲
工業用水道
バス停
鉄道駅
警察署
消防署
製造（石油・石油化学）
製造（石油・石油化学以外）
リサイクル
公共用地
物流
エネルギー
その他
公園等
研究開発

SCALE 1/12000
0 100 300 500 m

東扇島地区 7

コマツ物流 東扇島物流センター 1994.8開業等 約2.5ha
・建設機械メーカー「コマツ」の物流子会社

JERA 東扇島火力発電所 1984開業等 約47ha
・発電出力:合計200万kW(100万kW×2基)
・LNGタンク容量:合計54万kL(6万kL×9基)
・隣接する川崎火力、横浜火力発電へ燃料ガスを供給し品川火力発電へも託送にて供給
・日本一の年間着桟責船数を誇るLNGバース

ロジポート川崎ベイ 2019.5開業等 約13.5ha
・マルチテナント型の大型物流施設
・延床面積:約29.7ha
・24時間稼働可能

臨港道路 東扇島水江町線

かわさきファズ（A棟、B棟、C棟） 1998開業等 約11.6ha
・物流センターの賃貸及び管理・倉庫業を行う、官民出資の出資法人
・延床面積:約23ha
・総合保税地域に指定

港湾局川崎港管理センター
川崎市港湾振興会館（川崎マリエン） 1992.3開館
・川崎マリエンは、川崎港振興協会が指定管理者として管理運営を行う、市民と川崎港の交流を深めるため市によって造られたコミュニティ施設展示施設、展望室、会議室、テニスコート、ビーチバレー場等を有する。

川崎港海底トンネル
・1979年完成 総延長2,180m
・トンネル中央部に人道が有り徒歩で通行可能

POSCO-JapanPC 川崎工場
2008.9開業等 約2.1ha
・取扱貨物:鉄鋼コイル製品
・延床面積:1.3ha
・保管能力:60,000t

JFEスチール 海底トンネル
・1974完成
総延長1540m

キユーソー流通システム 川崎営業所
2008開業等 約1.7ha
・輸入食品の対応拠点
・延床面積:2.2ha

ヨコロジ 2009.6開業等 約2.1ha
・取扱貨物:中古自動車
・中古車両の輸出、通関申請の代行
・延床面積:1.8ha

マリンプラザ（東扇島福利厚生センター）
食堂、理容室、売店、診療所、休憩室有り、コンビニエンスストア設置(2013.4)

SBS東芝ロジスティクス東扇島デポ 約1ha
・東芝グループ製品のロジスティクス機能分担企業だったが、筆頭株主が東芝からSBSホールディングスへ変更。同社の連結子会社化（SBSホールディングス66.6%、東芝33.4%出資）(2020.11)

首都高速湾岸線川崎航路トンネル
1994完成 総延長1187m

東扇島東公園 港湾緑地 15.8ha 2008開業等
・人工海浜、多目的広場、バーベキュー広場、憩いの広場、汐入のデッキ、トックラン等の施設が整備
・東京湾臨海部基幹的広域防災拠点として国により整備され、非常災害時には緊急物資輸送拠点として機能する
・公園敷地内にはヘリポートのほか国の防災関連施設も所在
東扇島基幹的広域防災拠点施設（内閣府）
首都圏臨海防災センター（国土交通省）

海上災害防止センター 川崎基地 2013.3開業等
・東日本の災害対応拠点 川崎基地(完成)
・海上に流出した油や有害物質の除去、海上火災の消火活動を実施

東急ストア 東扇島流通センター 1985.9開業等 約6ha

荒井商事 約0.9ha
・中古車オークション「アライオークション ベイサイド」第1会場

ロジスティクス・ネットワーク 東扇島物流センター
2011.2開業等 約4.2ha
・ニチレイロジグループ（低温物流事業）のグループ会社
・保管設備能力:約8.2万t

松岡 2013.2開業等 約3.4ha
東京湾岸物流センター
・高度な冷凍・冷蔵物流センター
・収容能力:約8万t
東京Central DC
・収容能力:約2.9万t

マルハニチロ物流
・収容能力
川崎第一物流センター:約3.4万t
川崎第二物流センター:約3.0万t
川崎第三物流センター:約2.7万t

隅田冷凍工業
約0.5ha
・冷蔵倉庫を新築(2022.3)
・収容能力:約3.7万t

愛宕倉庫
1984.3開業等 約1.3ha
・延床面積:約3.0ha

横浜税関川崎税関支署 東扇島事務所

東扇島物流センター
スバルの自動車輸出拠点
北米及びその他海外市場向け

日本食肉流通センター 1981.5開業等
・日本の食肉流通の合理化を進めるために設立された公益法人
・川崎センターは部分肉の物流拠点
・G棟開業(2022.5)

ESRディストリビューションセンター1 2023.3開業等 約7.8ha
・延床面積:34.9haのマルチテナント型大規模物流施設
・物流施設として国内最高層となる9階建・免震構造
・充実した就業者向けアメニティ施設（ラウンジ、フィットネス、託児所など）
・東扇島内の別敷地にて2棟目を計画中（2028年以降竣工予定）
・鈴与が、本施設に「東扇島第2物流センター」を稼働(2023.3)
・二葉物流システムが、本施設に青果物流センターを新設、営業開始(2023.6)
・ソフトバンクC&Sが、東京都江東区の拠点を本施設に移転を発表(2023.12)

山九 首都圏DC支店 首都圏物流センター
2010.1開業等 約4ha
・総保管面積:約8.6ha
・マルチテナント型、自走式スロープ
・コンビニ「ローソン川崎東扇島店」
・「令和5年度モーダルシフト取り組み優良事者賞」2部門で受賞(2023.11)

日本郵便 川崎東郵便局
2013.5開業等 約2.1ha
・国際郵便物の通関交換業務を取り扱う施設
・全国で発着する船便郵便物の通関、外国への積出、陸揚げに係る事務を一元的に実施
・局構内に横浜税関川崎外郵出張所

川崎港コンテナターミナル
1996.4開業等 約27.3ha
・川崎港における公共ターミナル
・バース延長431m
・水深14m
・ガントリークレーン3基設置
・CNP認証「レベル4+」を取得（2025.10）

山手冷蔵 川崎ロジスティックスセンター
2013.4開業等 約1.8ha
・輸入畜産原料、輸入冷凍食品、国内加工食品等の食品総合物流拠点となる施設
・設備能力:約5.4万t

東洋埠頭東扇島支店（1990.10開業等）
・普通倉庫のほか、定温・冷蔵・冷凍倉庫等を有し、幅広い保管温度帯に対応
・普通倉庫:29,726㎡、（うち定温倉庫 1,543㎡）、冷蔵倉庫:［収納能力］25,114t

ロジスティードコラボネクスト 2001.1開業等
・日立物流コラボネクストから社名変更(2023.4)
・化粧品メーカーの商品流通を支える物流会社
・トラックは保有せず物流全体のプランニングやマネジメント

京浜運河（幅600～700m）
塩浜運河（幅280m）
大師運河（幅350m）
川崎港
京浜港
東扇島防波堤

2026年3月版 7